

三階櫓の^{そび}聳える博物館

行田市郷土博物館は、かつての忍城本丸跡地おしじょうに昭和63年(1988)2月にオープンしました。

博物館の周辺は忍城址公園として整備され、四季折々の花々に囲まれた憩いの場になっています。

館内には古代から現代まで、実物資料を数多く展示して皆様のご来館をお待ちしています。



▲旗を立てた馬形埴輪

【国指定重要文化財】

日本と朝鮮半島から発見されている蛇行状鉄器(だこうじょうてつき)を表現した日本唯一の埴輪。当時の大陸との密接な交渉を物語る。

▼関ヶ原合戦図屏風

天下分け目の戦いである関ヶ原の合戦と前日の杭瀬川(くいせがわ)の戦いを描いた六曲一双の屏風。



博物館の展示室

博物館の展示室では、「行田の歴史と文化」の統一テーマのもとに「中世の行田」で忍城のできるまでと石田三成による忍城水攻めまでを。「近世の行田」で江戸時代の忍城の移り変わりと城下町の暮らし。「足袋と行田」で足袋製造の歴史と13工程の分業でつくられる縫製工程。「古代の行田」で古墳を中心とした古代の暮らしについて学習できます。



▲常設展示室

三階櫓の展示室

博物館から連絡通路を三階櫓に行きます。石垣の上の2階展示室では、「忍城と城下町」のテーマで、絵馬などの暮らしぶりが描かれた絵と生活道具を通して江戸時代の暮らしの様子が学習できます。3階では、「近代・現代の行田」で写真と昭和30年代頃までの生活道具により町並みと人々の暮らしの移り変わりが学習できます。そして最上階からは筑波山から富士山までの山並みを360度の眺望により見ることができます。



▲忍城三階櫓

忍城址

忍城は室町時代の文明年間の初期(15世紀後半)に成田顕泰あきやすにより築城され、戦国時代の終わりに秀吉の関東平定に際して石田三成らにより水攻めをうけ開城しました。家康の関東入国で家康の4男忠康ただやす(のちに忠吉)が入城。やがて「知恵伊豆」と称された松平伊豆守信綱が城主となります。島原の乱鎮圧の功績により信綱が川越城に移り、老中阿部豊後守忠秋ただあきが入城。文政6年(1823)桑名城より(奥平)松平氏に移り、明治を迎えました。明治6年忍城は取り壊されましたが、現在阿部氏が築いた三階櫓を模して櫓が再建され周囲は忍城址公園として整備されています。



▶黒糸絨二枚胴具足おとし(県指定文化財)
(奥平)松平家の祖松平忠明が、豊臣家が滅亡した大坂の陣で着用した具足と伝えられている。

周辺の見所ご案内

●アートギャラリー（行田市産業文化会館内）

棟方志功、渥美大童など行田ゆかりの芸術家の作品を展示。
郷土博物館より徒歩5分。

・Tel.048-556-6371

●さきたま風土記の丘

埼玉県名発祥の地にある埼玉古墳群の史跡公園。園内の
県立さきたま史跡の博物館では国宝の金錯銘鉄剣を展示
しています。

誰でもはにわ作りを体験できる「はにわの館」もあります。

・県立さきたま史跡の博物館 Tel. 048-559-1111

・はにわの館 Tel. 048-559-4599

●古代蓮の里

市天然記念物の古代蓮を保護する公園。園内の古代蓮会館
では行田の自然の展示と高さ50mの展望台があり、関東
平野を一望できます。

・古代蓮会館 Tel. 048-559-0770

学校の団体利用ご案内

▽教育課程の一環として学校の児童・生徒・学生が入館
する場合、およびその引率者が事前に下見のために入
館する場合は、所定の入館料免除手続きにより入館料
が免除されます。

▽見学に際しては、小学生向けの「見学のしおり」を配
布しております。このしおりは博物館のできるまでと
博物館の仕事についても解説していますので、社会科
学習、総合学習の参考にしてください。

▽ご利用にあたっては、当館の施設と展示を事前に下見
され、学芸員と利用方法について相談されることをお
すすめします。

交通案内図



電車で

JR高崎線吹上駅から

・行田車庫行バス(前谷経由)忍城下車すぐ

・行田車庫行バス(佐間経由)新町1丁目下車西へ徒歩10分

JR行田駅から市内循環バス右回り忍城址下車すぐ

JR高崎線熊谷駅から

・行田車庫行バス(新道・旧道いずれも可)忍城下車すぐ

秩父鉄道行田市駅から徒歩15分

お車で

・国道17号バイパス持田インターから国道125号を東(行田市街地方)に3分

・東北自動車道加須インターから国道125号を西(行田市方面)に30分

・駐車場 P1バス4台 普通車33台 P2普通車24台

●開館時間

午前9時～午後4時30分

(午後4時以降は入館出来ません。)

●入館料

個人 一般200円 大学・高校生100円

中学・小学生50円

団体 一般160円 大学・高校生 80円

中学・小学生40円

(20名以上を団体とします。)

●休館日

月曜日(祝日は開館)、祝・祭日の翌日(土・日曜は開館)、

毎月第4金曜日、年末年始

行田市郷土博物館

〒361-0052 埼玉県行田市本丸17-23 TEL.048-554-5911 FAX.048-553-4951

行田市郷土博物館

